

NEWS INDEX



日刊(但土曜 日曜 祝日休刊)
定価1カ月4,115円(送料+税込み)

発行所

保険毎日新聞社

東京都千代田区岩本町1丁目4番7号
〒101-0032

電話 03(3865)1401(代表)
振替 00140-6-70860

© 保険毎日新聞社

富士少額短期

がん治療中の死亡保険を発売

罹患者・経験者のみ限定で引き受け

富士少額短期保険(山梨県甲府市)は12月1日から、日本で初めてとなるがんに罹患(りかん)している人およびがんに罹患した経験がある人のみを対象とした死亡保険、「がんになっても入

れるほけん」がん治療中(正式名称:「がん治療中」) (正式名称:「がん治療中」)

ん罹患経験者限定」を発売した。がん治療中、がん経過観察中、過去にがんを経験した人だけが申し込みできる保険で、がん治療のため入院中でも申し込みできる。契約可能年齢は満30歳から満80歳で、更新可能年齢は満107

歳。健康状態の確認は告知のみで診断書は不要。保障範囲は、がんによる死亡のほか、けがや病

胃、腎尿路、膀胱、喉頭、口腔・咽頭、肺、食道、胆嚢・胆管、肝臓、膵臓、前立腺、卵巣、乳がん、子宮体部、子宮頸部以上全19部位となる。死亡保障金額は、がんの部位、性別によって上限が200万円、150万円、100万円、80万円と分かれており、女性の場合、甲状腺、皮膚、結腸、直腸、胃、子宮体部の上限額が200万円、肝臓、膵臓の上限額

が80万円などとなっている。保険料例として、46歳・女性・乳がんがんで死亡時保険金100万円プランの場合、月々の保険料は1360円。また、60歳・男性・甲状腺がんで死亡時保険金100万円プランの場合、月々の保険料は2140円という例が示されている。

申込方法は、同社代理店による対面募集によるほか、同社ホームページに設置するECサイトからも申し込みできる。資料請求の上、郵送での申し込みも可能(本人確認書類必須)。

同社では「がん治療中」発売の背景として、「従来、告知型の死亡保険で発症部位や進行度がさまざまであるがん罹患者を広く引き受けられることができる死亡保険はなく、当社でも、既存保険商品ではがん罹患者からの申し込みは引き受けられなかった。しかし、がん」と宣告された人はこれ

からの生活のこと、家族のこと、仕事のこと、葬儀のことなどさまざまな問題に直面する。この保険によって一人でも多くのがん患者が精神的・経済的な問題解決につながるように支えたい」と説明。少額短期保険会社の特長である「限定したマーケットに向けて商品開発ができること」や「付加保険料を最大限削減できる体制」を生かして、本商品のようなターゲットが明確であるニッチな

保険商品開発が可能となったとしている。具体的には「がんの部位」に保険料を設定、治療開始時期・年齢・性別によって保険料が30万通りになるが、保険料計算システムを開発し20秒で保険料試算ができるようにした。必要な時に必要な分だけ申し込みできる保険期間が1年のミニ保険で、顧客に負担の少ない保険料設定に注力した」としている。

らも申し込みできる。資料請求の上、郵送での申し込みも可能(本人確認書類必須)。

同社では「がん治療中」発売の背景として、「従来、告知型の死亡保険で発症部位や進行度がさまざまであるがん罹患者を広く引き受けられることができる死亡保険はなく、当社でも、既存保険商品ではがん罹患者からの申し込みは引き受けられなかった。しかし、がん」と宣告された人はこれ

からの生活のこと、家族のこと、仕事のこと、葬儀のことなどさまざまな問題に直面する。この保険によって一人でも多くのがん患者が精神的・経済的な問題解決につながるように支えたい」と説明。少額短期保険会社の特長である「限定したマーケットに向けて商品開発ができること」や「付加保険料を最大限削減できる体制」を生かして、本商品のようなターゲットが明確であるニッチな

保険商品開発が可能となったとしている。具体的には「がんの部位」に保険料を設定、治療開始時期・年齢・性別によって保険料が30万通りになるが、保険料計算システムを開発し20秒で保険料試算ができるようにした。必要な時に必要な分だけ申し込みできる保険期間が1年のミニ保険で、顧客に負担の少ない保険料設定に注力した」としている。